

NSG Group サステナビリティ ポリシー

NSGグループは、独自の価値ある製品とサービスの提供を通して、生活水準の向上、人々の安全と健康、エネルギー創出と省エネルギーに貢献していきます

NSGグループは、将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、今日の世代のニーズを満たすという持続可能な開発(発展)の原則に従って事業活動を行います。このために、全てのステークホルダーのニーズのバランスを取り、環境影響を管理し、人材を育成し、プロセスと製品のイノベーションを追求し、地域社会との協働・連携を図り、顧客・請負業者・サプライヤーにも賛同を呼びかけていきます。

NSGグループは国連グローバル・コンパクトの原則を支持します。

- グループ倫理規範に従い、誠実、安全、プロフェッショナルな方法で法に則り倫理的に事業を行います。また常に企業としての社会的責任を認識しながら事業を行います。
- 関連法規を遵守することに加えて、グループのサステナビリティ目標達成のために、さらに追加的措置を講じます。
- 事業の意思決定においてサステナビリティを考慮することを目指し、従業員にポリシーの浸透を図り、全員でその実践とさらなる向上に努めます。
- 環境への負荷を最小限に抑えるために、全てのステークホルダーと協働します。

住友グループの事業精神に則り、当社グループは「事業は人なり」の信念の下、従業員の安全と健康を最優先し、従業員一人一人がその可能性を最大限に発揮できる職場環境を整備します。

- 製品のライフサイクルを通じ顧客と環境にさらなる恩恵をもたらす先進的な新製品・工程の開発に邁進します。
- 製品のライフサイクル全体を通じた環境影響を評価し、資源のリユース・リサイクル・リカバリーの最大化、廃棄物の最小化を通じて、環境負荷を低減します。

- 当社グループとサステナビリティにおいて姿勢を共にするサプライヤーと、優先的に長期にわたる協力関係を構築することを目指します。
- 全ての材料・物質について、その環境リスクに応じた責任ある管理を行います。グループが責任を負う土地すべてについて、責任ある管理を行います。
- 地域社会の一員として、経済的成長の創出および社会・教育・文化の発展の支援を通して、責任ある行動を取ります。

温室効果ガス削減および気候変動の軽減を目指す社会の動きにおいて、ガラスは重要な役割を果たすことを認識し、当社グループは、建物や自動車の消費エネルギー削減やエネルギー創出・省エネルギーにつながるガラス使用の取り組みを支援します。

ガラス製造業は、エネルギー多消費型産業であり、温室効果ガスを排出します。そのため当社グループは、生産に消費するエネルギーを最小限に抑え、ガラスの使用による持続可能な開発(発展)への貢献がネット(正味)でプラスになり最大となるよう努力する義務を負っています。

当社グループにとっての主要原料は自然界にある鉱物です。そのため当社グループは、鉱物の調達にあたり、自然環境と生物多様性の保護・改善に努める義務を負っています。

ステークホルダーとの建設的な関係構築を進め、社会が環境と調和して暮らしていくために当社グループとして十分な役割を果たすことを目指します。

持続可能な開発(発展)に関するグループ目標を公開し、実績に責任を持ちます。このため、当社グループの事業は適切な基準に従って行うものとします。

NSGグループ CEO は本ポリシーの承認に責任を負います。サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連プロセスの策定に責任を負います。各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。当社グループのサステナビリティ委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について討論するための場を提供します。管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。



森 重樹
日本板硝子株式会社
代表執行役社長 兼 CEO
2016年1月

NSG
GROUP